

病院・臨床倫理委員会 委員長 殿

2026 年 1 月 9 日

病院・臨床倫理委員会コンソーシアム発起人代表

神戸大学大学院医学研究科医療倫理学分野

瀧本禎之

拝啓

時下、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

2026 年 3 月 9 日に第 11 回病院・臨床倫理委員会連携会議を開催いたしますのでご案内いたします。貴委員会からもご参加いただきたく、どうぞよろしくお願い申し上げます。

敬具

記

2014 年に日本集中治療医学会、日本救急医学会、日本循環器学会の 3 学会が作成した「救急・集中治療における終末期医療に関するガイドライン～3 学会からの提言～」は、日本緩和医療学会も加わり、現在改訂作業が進められています。この改訂では、Time-limited trial (TLT) の考え方を取り入れ、人工呼吸管理も含む生命維持治療の終了のプロセスについても示すと報道されています*。

そこで今回は、生命維持治療の差し控えと中止について医療倫理的な基本概念や考え方を学び、各施設の取り組みについて情報交換を行いたいと考えています。

日時：2026 年 3 月 9 日（月） 19 時～20 時 30 分

場所：Zoom（参加申し込み後に URL 等をお知らせします）

次第（予定）：

1. 開会の挨拶：神戸大学 瀧本禎之

2. 講演：

「生命維持治療の差し控えと中止」

瀧本禎之

病院・臨床倫理委員会コンソーシアム発起人代表

神戸大学大学院医学研究科医療倫理学分野

*救急・集中治療の終末期 GL10 年ぶりに大幅改訂、5 つのポイントは -日経メディカル 2025 年 12 月 16 日

3. スモール・グループ・ディスカッション

テーマ：生命維持治療の差し控えと中止をめぐる自施設の課題

- Zoom のブレイクアウト・ルームを利用し 10 名程度のグループごとに話し合います。発言は任意ですので、どうぞ遠慮なくご参加ください。

4. 閉会の挨拶：北里大学 長尾式子

参加費：無料

- 文部科学省科学研究費補助金 基盤研究 B 「日本の病院における臨床倫理支援の質向上と均てん化を目指した実証的研究」(23H03134) の助成を受けて実施します。

参加登録：

今回は医学部を有する大学が設置する病院と特定機能病院にご案内を差し上げております。各施設の代表者（委員長等である必要はありません）が、2026 年 3 月 2 日までに、以下の URL あるいは QR コードの登録フォームから参加登録をお願いします。病院・臨床倫理委員会コンソーシアムのウェブサイトにも登録フォームへのリンクがございます。開催日までに、事務局から zoom の設定をお送りします。Zoom への接続は、1 施設あたり 3 アカウントまででお願いいたします。Zoom の設定は代表者が責任をもって管理してください。今回はブレイクアウト・セッションを行うため、1 アカウントあたり 1 名の参加を推奨します。

登録フォーム URL: <https://forms.gle/9LKohz2vuVTiSLGJ9>

以上



本件についての問い合わせ先：
病院・臨床倫理委員会コンソーシアム事務局
（東海大学医学部医療倫理学領域内）
chec@tokai.ac.jp